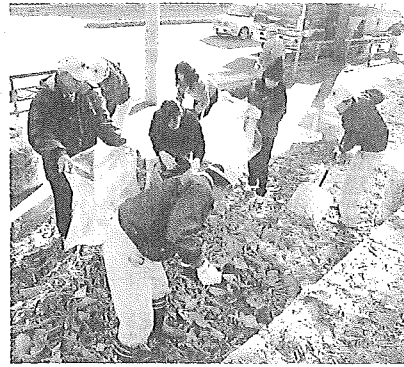


各企業の社会貢献

宮坂建設工業が落ち葉清掃

憩いの場をきれいに

帯広中央公園と周辺の歩道で



なごともにも

「くると親睦

会」という会を

つくり、二カ月に

二回程度ボランティアで中央

公園を清掃。同

社が単独で清掃

するのは昨年に

続き二回目、

社員が公園や周

辺の歩道に散らばる落ち葉

を回収した。

はじめに高道伸常務があ

いさつ。「建設業は地域住

民の協力のもと、仕事をさ

せていただいている。今回

の作業は昨年に続き二回目

だが、恩返しのもので丁

寧に作業してほしい」と呼

びかけた。

清掃では社員が熊手やス

コップなどを使い、雪かき

をするような要領で落ち葉

を回収。風で車道に飛ばさ
れた落ち葉も丁寧に集めて
ごみ袋に詰めていき、公園
や周辺歩道は見違えるほど
すっきりとした。

回収した落ち葉は九十ポ
のゴミ袋三百五十袋分にも
なり、帯広市都市建設部み
どりの課の勧めで市内の農
場に搬出して有効活用し
た。

課の鈴木俊一課長は「昨年
に続いて清掃を行っていた
だけ、大変ありがたい」と
話し、作業に対し感謝して
いた。

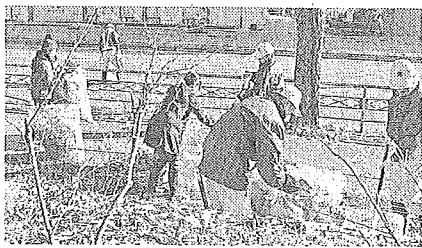
作業に参加したみどりの
積極的な地域貢献活動に
努めている。
中央公園周辺での清掃
は、昨年に続いて実施し
た。本社社員36人が公園
の東側と南側の歩道にあ
ふれていた落ち葉を一
掃。90センチール袋で3
00袋を集めた。これら
は、市の勧めで川西の養
豚事業者に届けられ、敷
きわら代わりに再利用さ
れる。

北海道建設新聞
2011年(平成23年)11月15日(火曜日)

中央公園の
落ち葉を一掃

宮坂建設工業が
ボランティア

【帯広】宮坂建設工業
(本社・帯広、宮坂寿文
社長)は12日、初冬を迎
えて落ち葉に埋もれてい



た中央公園周辺の歩道で
清掃活動に汗を流した
写真。

同社は毎年、帯広神社
の清掃や市民参加の大規
模な防災訓練、植林など

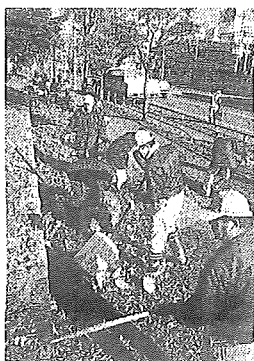
高道伸常務は「公共事
業を請け負っている者と
して市民に還元したい。
快適な市民生活を送れる
よう、できる限り長く続
ける」と話していた。

奉 仕

◆宮坂建設工業(帯広市)の清掃活動

12日午前9時、帯広中央公園周辺で落ち葉の清掃活動を展開した。写真。集めた落ち葉は市内の養豚事業者に提供し、豚の敷きワラとして試験的に利用される。

社会貢献活動の一環。中央



公園で菊まつりが終了する時期に合わせて行い、今年で2回目。この日は本社スタッフ

を中心社員36人が参加し

も継続してやっていきたい。落ち葉はリサイクルされ、少しでもエコ活動に貢献できれば」と話していた。

た。参加者はスコップなどを使い、歩道や車道に落ちている葉を集め、ビニール袋に詰め込んだ。

今年創業90年、札幌支店開設70周年の節目で、高道伸常務は「今後